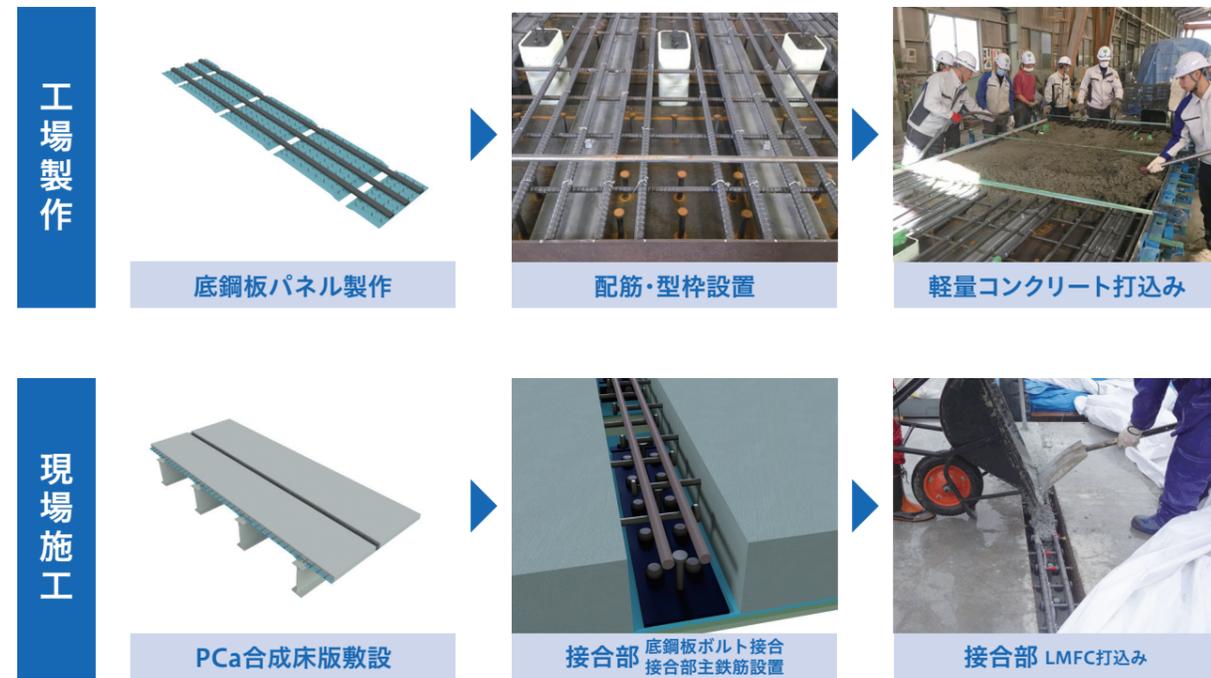


# 施工手順



## SLaT-FaB床版の特長を活かした適用例

### ①既設桁を補強するケース

軽量性を活かし、当て板による既設桁補強量や外ケーブル補強量を低減可能

### ②幅員方向を分割して施工するケース

ボルトで接合するため、幅員方向分割施工の工程を短縮可能



## 清水建設株式会社

〒104-8370 東京都中央区京橋二丁目16番1号  
<https://www.shimz.co.jp/>  
 土木技術本部橋梁統括部 TEL.(03)3561-3869  
 技術研究所社会システム技術センター TEL.(03)3820-5504

## 日本ファブテック株式会社

〒302-0038 茨城県取手市下高井1020番地  
<http://www.j-fab.co.jp/>  
 橋梁事業本部 営業部 TEL.(0297)78-7898  
 橋梁事業本部 技術開発部 TEL.(0297)78-7622

Slim, Light and Tough - Fabricated for Bridge

# SLaT-FaB床版

床版取替え用プレキャスト高耐久軽量合成床版

日本橋梁建設協会標準合成床版  
 NETIS 登録番号：QS-200043-A

特許第 7082522 号  
 特許出願中（特開 2022-10915）



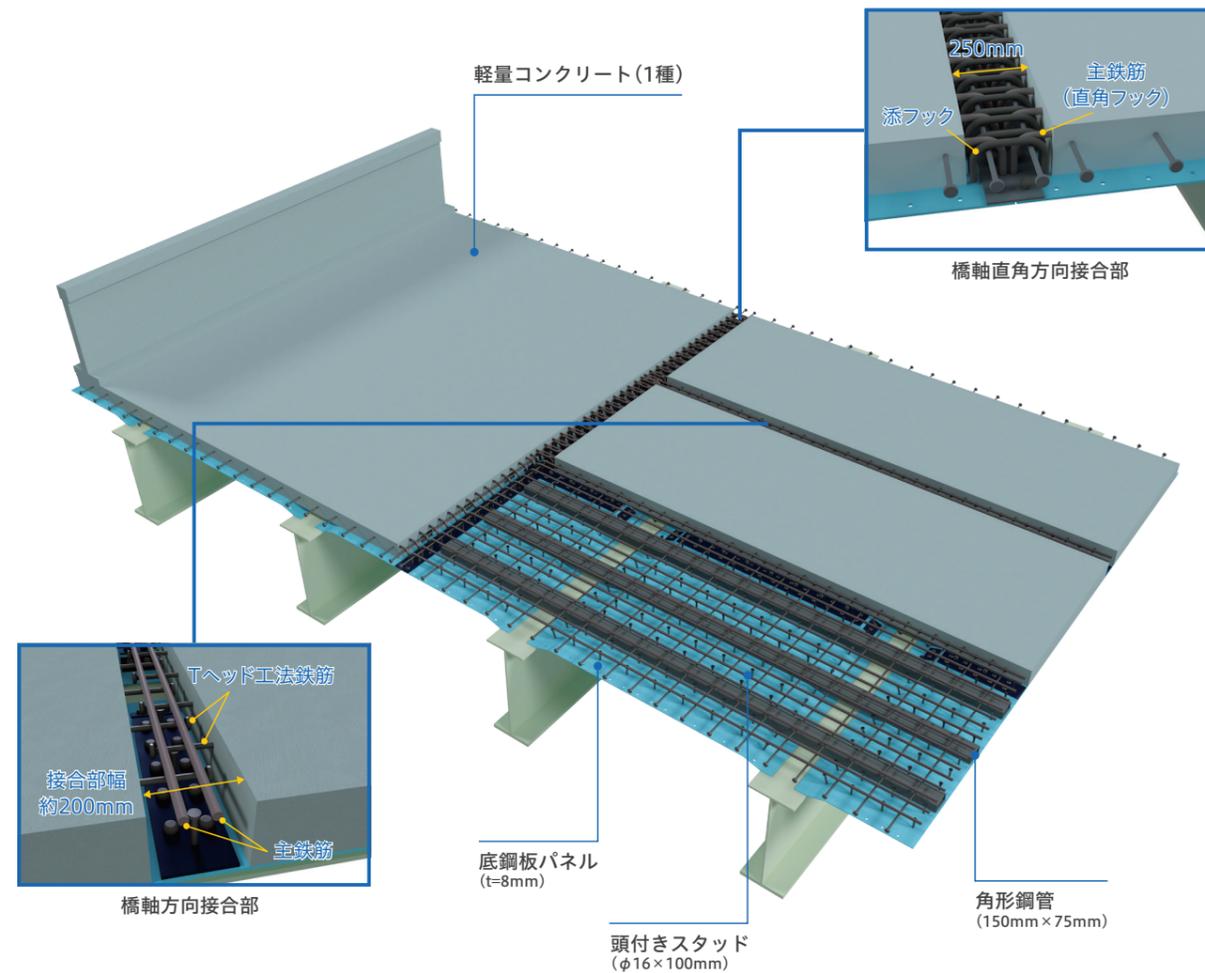
# SLaT-FaB床版 Slim, Light and Tough – Fabricated for Bridge

## 床版取替え用プレキャスト高耐久軽量合成床版

プレキャスト合成床版の接合部にTヘッド工法鉄筋を用いることで、接合部を超コンパクト化し、床版厚の薄肉化を実現しました。

また、軽量コンクリート(1種)を用いることで床版の軽量化も実現しました。

さらに、弱点となりやすい接合部には、プレキャスト部との接着性が高く、物質透過抵抗性も高いラテックス改質速硬コンクリートを用いることで耐久性を向上させています。



### 薄くて軽い

床版厚を180mmまで薄肉化。従来のPC床版(ループ継手)より約25%軽量化。

### 超コンパクト接合

Tヘッド工法鉄筋を用いることで、接合部の幅を従来の約40%に縮小。

### 高耐久

床版は膨張材と収縮低減剤でひび割れ抵抗性を向上。接合部はLMFCで高耐久化。LMFC:ラテックス改質速硬コンクリート

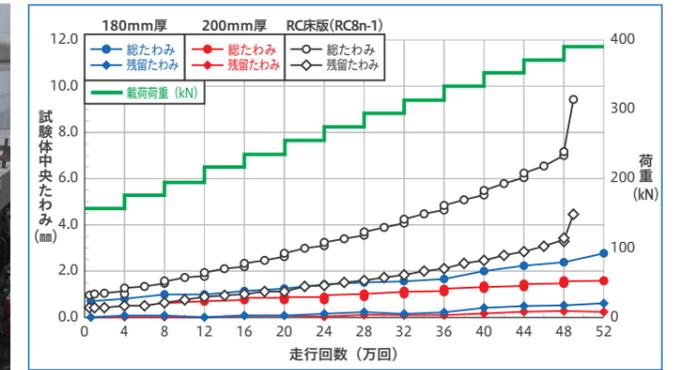
## 特性

### 優れた疲労耐久性

床版厚180mmおよび200mmの試験体を用いた走行回数52万回、最大荷重392kNの「輪荷重走行試験」を実施した結果、疲労破壊には至らず、高い疲労耐久性を有することを確認しました。



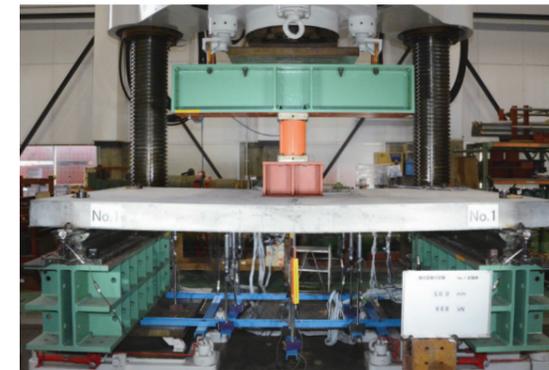
輪荷重走行試験



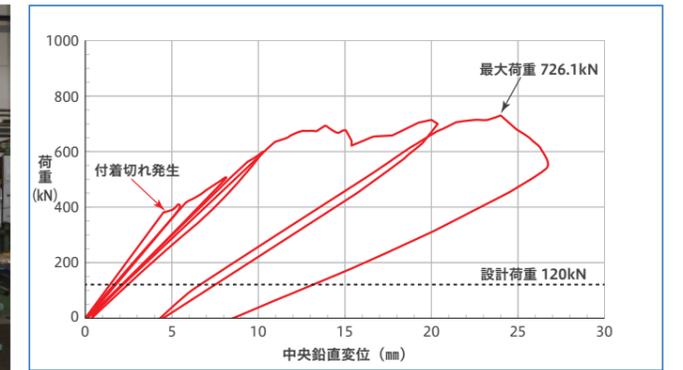
たわみと走行回数

### 十分な曲げ耐力

実物大(2m×3.6m×0.18m)の版状試験体を用いた「静的曲げ試験」を実施し、設計荷重に対して十分な耐力を有することを確認しました。



静的曲げ試験



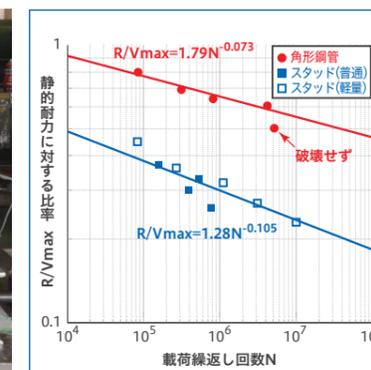
荷重と変位

### 十分なずれ止め性能

「静的および疲労押抜き試験」を実施し、角形鋼管がずれ止めとしても高い耐力と疲労耐久性を有することを確認しました。



押抜きせん断試験



S-N曲線

### 確実な充填性

実物大試験体による「コンクリート充填確認試験」を実施し、狭隙(あい部)において十分な充填性が確保されていることを確認しました。



コンクリート充填確認試験